

若越の林業



越前竹人形の里 干支置物「丑」

昔、牛は荷物を運ぶ労働力として欠かせず、その勤勉に働く姿から「誠実さ」の象徴とされ、また丑年は一步一步着実に物事を進めることが大切な年とされています。

(坂井農林総合事務所 林業・木材活用課)

2021 **1** No. 729

新年のごあいさつ

福井県知事 杉本 達治



県民のみなさま、新年あけましておめでとうございます。お健やかに新春を迎えられましたことを心からお喜び申し上げます。

昨年は新型コロナウイルス感染症の「感染拡大防止」と「経済再生」の両立に向けた対策に全力で取り組んでまいりました。県民のみなさまのご協力に感謝申し上げますとともに、引き続き、県民一丸となってこの危機を乗り越えていきます。

さて、昨年7月には延べ5,000人を超える県民の参画により「福井県長期ビジョン」を策定しました。みなさまとともに作り上げたこのビジョンを道しるべとして、「『安心のふくい』を未来につなぎ、もっと挑戦！もうとおもしろく！」をテーマに、県民一人ひとりが自分らしくチャレンジできる「誰もが主役のふくい」を実現していきたいと思っております。

新しい年は、長期ビジョンに掲げた政策を着実に実行していく年です。

北陸新幹線福井・敦賀開業に向け、百年に一度のまちづくりを進め、交流・関係人口を拡大するとともに、新産業の創出や起業家・ベンチャー企業の育成、稼げる農林水産業の実現などにより県勢を次のステージへと引き上げます。

また、「生活」「産業」「行政」の各分野においてDX（デジタルトランスフォーメーション）を

積極的に推進し、地域課題の解決や新たな価値創造につなげていきます。

さらに、日本一の出会い・子育て応援や一人ひとりの個性が輝く教育、多様な人材の活躍応援、医療・介護・福祉の充実、防災・治安対策の強化など、SDGsの理念に沿った持続可能で安全・安心な社会を目指します。

森林・林業については、昨年3月に策定しました「育てる林業から、儲ける林業・稼げる林業に」を基本理念とする「ふくいの森林・林業基本計画」に基づき、県産材の需給拡大に向けて各種施策を展開していきます。

供給面では、間伐に加え主伐の促進と低コスト再生林の推進、航空レーザ計測等ICT技術の活用などを進め、生産量の拡大と更なる生産性の向上・低コスト化を図ってまいります。また、需要面では、大型の木材加工工場の誘致や福井の優れた技術を活かした商品づくり、海外への販路開拓などを進め、原木の質に応じた需要を創ってまいります。これらにより、本県の森林整備の推進と林業・木材産業の成長産業化に取り組んでまいります。

年頭に当たり、みなさまのますますのご多幸とご活躍をお祈り申し上げまして、新年のごあいさつといたします。

新しい年を迎えて

福井県山林協会長 滝波 宏文



明けましておめでとうございます。

皆様方におかれましては、ご壮健で新しい年を迎えられ心からお喜びを申し上げます。

昨年は、世界的な新型コロナウイルスの感染もあり、皆様この上ないご苦勞をされておられるかとお察し致します。

さて、令和元年に制度化された「森林環境譲与税」につきましては、災害防止・国土保全機能強化等の観点から森林整備を促進するために前倒しで2倍に増額され、各市町による取り組みに一層拍車がかかった年となりました。

私としても、長年にわたり自民党税制調査会において制度創設に関わってきただけに、順調なスタートを本当にうれしく思っています。

また、この税は森林の管理、整備の促進、国土強靱化の起爆剤となることから各市町の期待も高く、関連事業が確実に実施できるよう今後とも制度の恒久化、財源の確保にしっかり取り組んでまいります。

国においては、「森林・林業基本計画」に基づき、資源の循環利用による林業の成長産業化を最重要課題として、地球温暖化防止に向けた森林整備と、国産材の安定供給体制の構築に向けて、川下から川上までの連携による効率的な木材の生産・供給システムの取り組み等総合的な対策を進めているところです。

このような中、私も自民党国会議員による「森

林（もり）を活かす都市（まち）の木造化推進議員連盟」の事務局次長、「参議院資源エネルギー調査会」筆頭理事などの立場で、公共建築物の木造化・木質化や、木質バイオマスエネルギーの利用を呼び掛けているところです。

また、近年、台風や局地的な豪雨が増加する中、広域にわたる大規模な災害が多発しています。

このように頻発する山地災害や森林・林道の被害から、地域の社会基盤である森林・山村を守るため、「国土強靱化3か年緊急対策」後の措置として、今般、国土強靱化に意のある国民とともに「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」を閣議決定することができました。これに伴い、国土強靱化の対策を進める林野公共関係予算は、昨年度の2,600億円を大きく上回る2,800億円台が確保されました。

コロナ禍による影響も併せ、森林・林業・木材産業を取り巻く環境が厳しい中で、私も森林整備・治山事業促進議員連盟の一員として、国とのパイプを太くして関係機関等に強く働きかけ、必要な予算確保の要請等について全力で取り組んでまいりますので、皆様方のご支援・ご協力をお願いいたします。

最後に、新しい年を迎えるに当たり、皆様方のご多幸とご健勝を祈念いたしまして、新年のご挨拶といたします。

年頭御挨拶

全国森林組合連合会 代表理事会長 村松 二郎



謹んで新年のお慶びを申し上げます。

平素は、弊会の業務運営につきまして特段のご理解、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年は、何と申しましても新型コロナウイルス（COVID-19）の世界的な感染拡大という、全く予期しなかった事態に苛まれた一年となりました。

この困難な中、皆様には森林組合系統の事業活動継続のため、ご支援、ご尽力をいただきましたことに厚く御礼を申し上げます。

残念ながら今もって感染の収束は見通せませんが、この正念場を森林組合系統の結束で乗り越えていかねばならないと考えています。

森林経営管理制度の着実な推進に向けては、地域の森林管理主体である森林組合系統が中心となって取り組んでいく必要があります。令和2年度から400億円に増額された森林環境譲与税を地域林業に有効に活用するためにも、市町村と連携しながら森林所有者への意向調査や、意欲と能力ある林業経営者への登録を進めているところです。

一方で、林道や路網の整備は未だ遅れており、こうした林業生産基盤を早急に整えていく必要があるほか、境界不明や所有者不明森林の増加に対し、ICT技術の活用も含めた林業イノベーションを進め、林地情報の活用による施業の集約化・

効率化が求められるとともに、伐って、使って、植えて、育てるというSDGs時代に即した国産材利用の拡大も必要です。

こうした中、昨年、森林組合法が改正され、森林組合系統の経営基盤強化に向け、合併以外の事業譲渡・吸収分割・新設分割といった多様な連携手法が導入されることとなったほか、正組合員資格の拡大や業務執行体制の強化策が講じられることとなりました。

現在、次期森林組合系統運動の基本方向のとりまとめに向け協議を進めているところですが、様々な施策・制度を活用しながら、森林組合系統の基盤強化や販売事業の強化等に向け、積極果敢な運動を展開していきたいと考えています。

さて、弊会は先月、事務所を千代田区鍛冶町に移転いたしました。

これを機に、森林組合系統の発展と我が国森林・林業の振興に向け、役職員一同、より一層精進する所存でございますので、今後とも、倍旧のご指導、ご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、コロナ禍が一日も早く終息し、本年が皆様にとって幸多き一年となりますよう祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。

年頭のご挨拶

福井県森林組合連合会 代表理事会長 関

孝治



組合員の皆様におかれましては、お健やかに新春を迎えられましたこと、謹んでお慶びを申し上げます。

平素より、本県の森林組合運営につき特段のご支援、ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルスの感染拡大が世界中に混乱を巻き起こし、本県においても3月に初めての感染者が確認されて以来、断続的に感染者が記録されており、未だ予断を許さない状況にあります。

本県の林業界においても木材価格が下落するなどコロナの影響を受けておりますが、B材価格が回復するなど明るい兆しも見えております。現在のところ感染収束の見通しはたっていませんが、森林組合系統一丸となってこの困難に立ち向かうべく、皆様のご協力をお願いいたします。

さて、昨年3月には本県の森林・林業の指針となる「ふくい森林・林業基本計画」が策定され、今年度より新たにスタートしました。「育てる林業から、儲ける林業・稼げる林業に」を基本理念に、県産材生産量を平成30年度19万㎡から令和6年度には25万㎡に増大させることを数値目標

に掲げています。この目標達成に向けて、県では主伐・再造林に対する補助金を新設するなど、利用期を迎えた森林資源の積極的な活用が始まっています。

本会としましては、「ふくい県産材生産拡大協議会」を昨年10月に設立し、森林組合や民間林業事業者等が連携して、県産材の生産量拡大を図ることといたしました。施業地の確保や労務の流動化によって県産材の供給体制を整えるとともに、大規模加工施設の誘致によって材の供給先を確保し、ICT技術の積極的な活用を進めつつ、生産基盤の強化を図りたいと考えております。

また、昨年度より開始された森林環境譲与税については、今年度増額されますその用途が注目されています。本格的な運用を始めた市町もありますが、まだまだ十分な活用がなされていないのが現状であり、今後も市町に対する要望活動を森林組合系統で行っていく所存であります。

最後に、一日も早いコロナ禍の終息を願い、本年が皆様にとりまして実り多き年になりますようご祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。

令和3年度「ふくい林業カレッジ」研修生の募集について

「ふくい林業カレッジ」は、福井県内の林業事業者（森林組合や林業関係の会社など）への就業を目指す方が、林業に関する知識や技術を学ぶ研修機関です。

現在、令和3年度の研修生を募集しています。身近に林業に興味のある方がおられましたら是非ご紹介ください。

- 1 期間 長期コース：令和3年4月中旬から翌年3月中旬
短期コース：令和3年4月中旬から7月下旬
- 2 時間 午前9時～午後4時（原則土・日・祝日を除く）
- 3 場所 ふくい林業研修センター（福井県総合グリーンセンター内）、県内の林業現場 等
- 4 内容 林業に関する座学および現地実習、資格取得講習（長期コースはインターンシップ有り）
- 5 募集人数 長期コース：8名
短期コース：4名
（面接と小論文による入校審査を行います）
- 6 費用 無料（ただし、個人の所有物となるチェンソー等は自己負担）
- 7 申込締切 令和3年2月19日（金）
（定員に達し次第申込みを締切ります）
- 8 申込条件 ①研修終了後に県内の林業事業者等に就業すること
②令和3年4月1日現在で、原則18歳以上、43歳以下であること

- ③県内の市町に住民登録を行っている方、もしくは予定している方
- ④指定された研修場所まで自身で通える方
- ⑤特別な理由がある場合を除き、全ての研修を受講できる方

9 支援内容 一定の要件を満たす方には、給付金を支給します。また、1ターン、嶺南在住の研修生は月額5万円を上乗せします。

10 問合せ先 福井県農林水産部県産材活用課
電話 0776-20-0448
(公財)福井県林業従事者確保育成基金
電話 0776-38-0345

Instagramで日々の研修状況等を配信しています。

ふくい林業カレッジ で検索 🔍

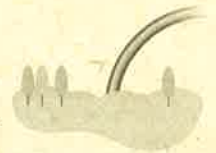
https://www.instagram.com/fukui_ringyo_colleage/

森林・林業・木材を学ぶ研修会、講習会情報【1月～3月開催】

研修会、講習会の名称	月 日	時 間	場 所	申込み
きのこの魅力	1月23日(土)	14:00～15:30	福井県生活学習館 福井市下六条14-1	④
ふくいの里山ビジネス塾 (健康ツーリズムでの森林・トレイルの活用)	1月28日(木)	13:30～16:00	県 総合グリーンセンター (多目的ホール)	①
ふくいの里山ビジネス塾 (香福茸)	2月3日(水) 3月17日(水)	13:30～15:30 10:00～12:00	県 総合グリーンセンター 越前町	③
先進的林業について	2月10日(水)	10:00～12:30	県 総合グリーンセンター (多目的ホール)	④
県産材の家づくり	2月15日(月)	13:30～15:30	県 総合グリーンセンター (多目的ホール)	④
原木しいたけ栽培体験	3月7日(日)	13:00～16:00	県 総合グリーンセンター (緑の相談所)	④
庭づくりのポイント (要事前予約：2/25～受付(先着20名))	3月11日(木)	13:30～15:30	県 総合グリーンセンター (緑の相談所)	②

※日程などについては都合により変更する場合がありますので「申込み・お問い合わせ先」に確認願います。

【申込み・お問い合わせ先】		電話番号	FAX番号
番号(仮)	申込み・お問い合わせ先		
①	県 森づくり課 森林活用グループ	0776-20-0443	0776-20-0655
②	県 総合グリーンセンター 緑と花の県民運動推進グループ	0776-43-6501	0776-67-0004
③	県 総合グリーンセンター 技術指導グループ	0776-43-6503	0776-67-0004
④	(公社)ふくい農林水産支援センター 人材・研修支援課	0776-21-8315	0776-23-0931
【全般に対するお問い合わせ先】		0776-43-6503	0776-67-0004
県 総合グリーンセンター 技術指導グループ			



令和2年度林業担い手スキルアップ支援事業 コンテナ苗植栽研修会開催

去る12月2日に令和2年度林業担い手スキルアップ支援事業の一環としてコンテナ苗植栽研修会を実施しました。森林組合と民間事業者から6社と県庁および各農林総合事務所からも参加があり総勢20名での研修となりました。

本研修ではコンテナ苗の基礎知識からその普及状況までについて住友林業株式会社を講師として招き、その有効性や課題等を学びました。その後実際の皆伐現場に赴き、適正な苗木の見極め方から各種道具を使用した植栽方法を教えていただき、研修生自ら植栽を行いました。

その後石森電通システム株式会社を講師としてドローンを使用したコンテナ苗運搬のデモを実施しました。大型ドローンの機種説明からその有効性について話を聞き、実際にコンテナ苗を吊るして運搬を実施しました。

福井県の林業においても主伐・再造林の推進が必要となっている現状、今回の研修で学んだコンテナ苗の活用は有効的なツールの1つと考えられています。今後もこれからの林業の技術アップに向けた研修を開催予定です。

(福井県森林組合連合会)



▲坂井森林組合での座学



▲コンテナ苗の説明



▲コンテナ苗の植栽



▲ドローンによるコンテナ苗の運搬

株式会社ジツタは全国の森林組合様の業務に特化したシステムを開発し続けています



- ・スマホとGNSS受信機、レーザーコンパスと連動して簡単測量
- ・ドローンで撮った写真から造林補助申請図面の作成や山の材積推定
- ・GIS機能の付いた森林測量管理ソフトの決定版Assist7
- ・音声と画像認識を採用した木材検収アプリ

株式会社ジツタ 〒790-0964 愛媛県松山市中村二丁目8番1号
TEL 089-931-7175 FAX 089-934-7701 URL <https://www.jitsuta.co.jp>

RICOH

Customer's Customer Success
～お客様のお客様にまで届く価値を創出する～

リコージャパン株式会社

福井支社/福井市御幸3丁目7-15

【営業品目】 農林業機械・索道工事・モ
ノレール工事施工・荷役産業土木機械・
各種機械修理

北村商事株式会社

〒910-0854 福井市御幸4丁目7番7号
TEL (0776) 27-3100 FAX (0776) 22-7270



Nakajima Kenki

- 建設機械・舗装機械・除雪機械
- 高性能林業機械
- フォークリフト
- 各種 販売・整備・レンタル

高性能林業機械の販売・整備・レンタル

株式会社中島建機

☎ 福井市下六条町35号25番地1
☎ 0776-41-0115
☎ 0776-41-0775



松枯れ予防
樹幹注入剤

マッケンジー ランテクター

ニホンジカ専用忌避剤
卵から生まれた忌避剤が樹木をニホンジカの食害から守る

大同商事株式会社

本 社 東京都港区浜松町1丁目10番8号(野田ビル)
〒105-0013 電話03(5470)8491
FAX03(5470)8495
大阪営業所 大阪府吹田市豊津町36-2-101
〒564-0051 電話06(6384)1288(代表)

Leasing Our Passion

私たちは金融の枠組みを超えて、
お客様の思い描くビジネスの将来を、
ともに見つけ、育み、実現することに挑戦し続けます。
より良い社会と未来のために。

JA三井リース株式会社

(金沢支店) 〒920-0869 金沢市上堤町1-12 金沢南町ビルディング
TEL : 076-221-5121 FAX : 076-221-2346

“森林づくりのお手伝い”

【営業品目】
肥料、農薬、森林除草剤、農林業資材、農業土木

日栄商事株式会社 福井支店

〒918-8231 福井市問屋町4丁目1104番地
TEL (0776) 24-1217(代)
FAX (0776) 24-1202番



事業内容

- ・ソフトウェア開発
- ・ソリューション
- ・クラウド・インフラ
- ・プロダクト
- ・ハードウェア
- ・アプリ開発
- ・WEB制作
- ・コミュニティマガジン発行

株式会社 ビジュアルソフト

【本社】
福井市八重巻町314番地
TEL.0776-56-3636(代表) FAX.0776-56-3672
E-MAIL : info@vss.co.jp URL : http://www.vss.co.jp

- ・敦賀営業所
- ・東京営業所
- ・名古屋営業所
- ・金沢営業所

海外旅行・国内旅行・旅行企画・JR切符・航空券・
バス・ホテル・旅館の手配

SUKA TRAVEL AGENCY (有) アスカ トラベル

〒910-0016 福井市大宮4丁目10-17
芦原街道沿い
TEL (0776) 29-0012
FAX (0776) 29-0023



この用紙は、日本の森林を育てるために間伐材を
積極的に使用しています。